

令和 7 年度 奨学金募集案内

(日本学生支援機構分を除く)
書類提出期限を過ぎた奨学金情報も掲載しております。

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 (月額)	応募 人員	備考 1	備考 2	備考 3
1	公益財団法人 シマノ財団	R7. 4. 4	給与	25, 000円	2名	令和7年度4月末時点において 本科4年生が対象	・学業・人物共に優秀で経済的理由により 修学が困難な者。 ・年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団 の行事に出席できる者及び年2回の状況報 告ができる者(交流会は9月中旬頃を予定)	他奨学金との併給は差しつかえないが、合計額は10万円 を超えない範囲とする。(10万円を多少超える場合は応 相談)
2	ニコン奨学金	R7. 3. 21	給与	20, 000円 (本科2、4年生) 30, 000円 (ME専攻1年生)	各学年 2名	令和7年4月時点で 本科2、4年生、 ME専攻1年生対象	【本科2、4年生の申請条件】 成績要件：令和6年度の成績が所属学科 (E科の場合は所属コース)内の上位3分 の1以内 家計基準：令和6年度(令和5年の収入) の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機構全体で15名まで採用	【ME専攻1年生の申請条件】 成績要件：なし 家計基準：令和6年度(令和5年の収入)の世帯総収入 が年額730万円以下 ※高専機構全体で10名まで採用
3	一般財団法人 鶴見奨学研究助成財団	R7. 4. 16	給与	20, 000円 (本科4年生) 25, 000円 (専攻科1年生)		・実践的・創造的技術者を 目指す者。 ・R7. 4月時点で本科4年生 及び専攻科1年生 ・向学心に富み、学業優秀 であり、かつ、品行方正で あること。	希望者は、左記締切日までに学生課学 生担当へ申し出てください。応募に際 しては、以下の手続きが必要です。 ・事前アンケートへの回答 ・奨学生申込書、推薦書、成績証明 書、在学証明書を希望者が提出 ※奨学生申込書は希望者が作成。	給付型奨学金との併用不可 ※応募者数の集中を避けるため、当財団が応募件数 を調整する場合があります、必ず推薦できるとは限りま せん。
4	日本国土開発 未来研究財団	R7. 4. 18	給与	25, 000円		R7年4月入学生 R7. 4. 1現在で16歳以下	人物、学業ともに優秀で、経済的な理 由により就学が困難であると認められ る者	民間企業及び団体の給付型奨学金併用不可
5	JEES・ジョンソン コントロールズ 高専生奨学金	R7. 4. 21 〔学生課への申出期日〕 R7. 4. 14	給与	50, 000円	1名	・R7. 4月時点で、4、5年 生、専攻科1、2年生に在籍 する日本人学生または私費 留学生 ・学業成績優秀で、経済的 援助を必要とする者	給付期間は1年 R7. 4. 14までに学生担当にメールを送信 してください。(書類データを送信し ます。)	同協会の他の奨学金を受給せず、他の団体から受け る奨学金等の受給合計額が年60万円(月額5万円)以 下の者(返済が必要な貸与奨学金、修学支援新制度 は除く) 再応募不可 ※推薦書は学生課から担任等に依頼します。
6	中西奨学会	R7. 5. 7	給与	30, 000円	1名	R7年度2年生より4年間	希望者は、学生課学生担当まで申し出た上 で、左記期日までに必要書類を提出してくだ さい。必要書類は配付します。 ※同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額 が税込500万円を越える方は出願不可。	※推薦書は新担任に作成依頼してください。
7	レントオール奨学財団	R7. 4. 16	給与	1～3年 20, 000円 4年以上 30, 000円		機械・都市システム・建築 学科生及び専攻科生	希望者は、学生課学生担当まで申し出た 上で、左記期日までに必要書類を提出し てください。必要書類は配付しま す。 ・保護者が大阪府、京都府、兵庫県、 奈良県、滋賀県または和歌山県に住所 を有する者。 ・学費の支弁が困難な者。	他の奨学金との併給(貸与を除く)不可。(た だし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は除 く。日本学生支援機構の4年生以上の修学支援新制度 奨学金受給者は給付状況を勘案して選考。) ※R7. 4月時点で1年生の者は、卒業中学校発行の調 査書の提出が必要。 ※推薦書は新担任に依頼してください。
8	朝鮮奨学会 (1～5年生)	直接応募 R7. 4. 10～ R7. 5. 12	給与	10, 000円		韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。継続給付を希望する 者は、再応募し審査を受ける必要あり。	・年2回(夏季及び年度末)レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
9	朝鮮奨学会 (専攻科生)	直接応募 R7. 4. 10～ R7. 5. 12	給与	25, 000円		韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。 継続生募集期間は、R7. 4. 4～4. 25	・年2回レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
10	住友電工グループ社会 貢献基金	R7. 8. 29	給与	60, 000円	1名	R7年度5年に在籍し、当基 金が指定する大学の3年次 への編入を希望する者	月額の給付型奨学金総額は10万円以 下。併給先連絡要。 ※総額に修学支援新制度の給付型奨学 金、貸与型奨学金は含まない。	給付期間 大学3年編入者：令和8年4月分から最長2年または3年 書類選考および面接選考有り。
11	寺浦奨学会	R7. 4. 16	給与	45, 000円	1名	経済的に学資の支弁が困難 と認められる優秀な者。	寺浦奨学会の面接懇談会に参加できる こと。 令和7年6月14日(土)10時予定	
12	日本モバイル建築協会	直接応募 R7. 4. 7～ R7. 4. 21	給与	50, 000円 (在学中1回限り)	1名	日本国内の高等専門学校に 在籍中の学生	論文または自主研究テーマが、木造モ バイル建築に関する技術的・社会制 度的課題解決に関する研究および木造モ バイル建築を活用した地方創生や応急 仮設住宅利用等に関する研究開発であ ること。	応募希望者は、当協会のホームページを確認の上、 各自で応募すること。
13	大成学術財団	R7. 4. 30	給与	30, 000円	1名	R7. 4月時点で建築・土木・ 都市開発等、建設に関係す る学問を選考している3年 生	・前年度までの成績(GPA)が、3. 00以 上 ・家計支持者の収入が800万円以下	書類選考により総合的に勘案し、必要に応じて面接 を実施する場合あり。 財団が指定する行事(年5回程度)への出席が必要。
14	関育英奨学会	R7. 5. 2	貸与	20, 000円	1～2名	R7. 4月時点で本科2～5年生	人物・学業とも優秀かつ健康でありな がら、学資の支弁が困難と認められる 者。	貸与期間：2025年4月から正規最短修業期間 ※貸与金については返還の義務があります。(無利 子)
15	日本高専・大学支援財 団	R7. 5. 2	給与	25, 000円		R7. 4月時点で本科5年生 及び専攻科生	学業、人物ともに優秀であり、健康で あること。	財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流会 への参加が必要。
16	兵庫県高等学校教育振 興会奨学資金	R7. 5. 2	貸与	自宅： 18, 000円 自宅外： 23, 000円		兵庫県内に保護者が在住で ある1～5年生	日本学生支援機構奨学金、母子及び父 子並びに寡婦福祉法による修学資金等 との併用不可	希望者は、通学交通費、電動アシスト自転車購入 費、タブレット端末等購入費も貸与可(但し、本会 の奨学生に限る)
17	関電工奨学金	R7. 5. 30	給与	20, 000円	1名	R7. 4月時点で本科3年生、4 年生	・家計基準：令和6年4月から令和7年3 月までの世帯の総収入が年額730万円以 下であること。 ・他の奨学金との併給可。 ・給付期間は一年間。	1年次から申請時点まで、継続して学校が公認する 同一の「部・同好会・課外活動等」を行っている 者。
18	あしなが育英会 (在学採用4、5年生)	R7. 5. 2	給与	30, 000円		4～5年生	保護者等が病気や災害(交通事故を除 く)もしくは自死などで死亡、または 保護者が1～5級の障がい認定を受け ている家庭。	2023年度から制度変更により給付のみ。
19	あしなが育英会 (大学奨学生予約採用 生)	一次募集 R7. 5. 20 二次募集 R7. 8. 20	貸与	40, 000円		2026年4月に大学または短 期大学の第1学年に進学を 希望している者(大学3年 次編入を希望している5年 生を含む)	保護者等が病気や災害(交通事故を除 く)もしくは自死などで死亡、または 保護者が1～5級の障がい認定を受け ている家庭。	

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 (月額)	応募 人員	備考 1	備考 2	備考 3
20	交通遺児育英会 (在学採用)	R7. 12. 12	貸与	2・3・4万円 (1～3年) 4・5・6万円 (4・5年 専攻科生) より選択		1～5年生、専攻科生 ※ 4・5年生、専攻科生は区 分が異なるため、希望者は早 めにお知らせください。	保護者が道路における交通事故で死亡 又は重度の後遺障害者となった家庭の 学生	貸与額のうち 1～3年 : 1万円は給付 4・5年・専攻科: 2万円は給付
21	日工記念事業団	R7. 4. 30	給与	20, 000円	1名	R7年度本科1年生	給付期間: 5年生まで	家計については、令和6年度の所得金額によ り判定
22	川村育英会	R7. 5. 20	給与	30, 000	1名	R7年度本科3年生	・父母及び生計を一にする家族の年 間収入が500万円以下。 ・本科1、2年次の学業成績につい て、GPA3. 0以上。	・父母及び生計を一にする家族の収入状況を証 明する書類として、令和7年度の所得証明書 (令和6年1月～令和6年12月分) が必要。 ・原則として「奨学生証授与式、講演会及び奨 学生交流会」への出席が必要。
23	ヘイシン奨学金	直接応募 R7. 8. 1～ R7. 10. 30	給与	50, 000円		2年生、3年生、4年生	※2025年4月時点で、国公立の工業高等 専門学校に在籍しており、経済上の理 由で就学が困難な者。 ※8/1～応募開始。学校を通さず、各個 人で申請(郵送)してください。	募集要項が必要な場合は、学生課にご連絡くださ い。